

## 農 業 環 境 課 題 分 類 表

<p>1. 環境資源特性 (資源特性)</p> <p>1-1 生物資源 (生物)</p> <p>1-2 非生物資源 (非生物)</p> <p>1-3 農用資材 (資材)</p>	<p>1-1-1 分類・分布</p> <p>1-1-2 特性・機能</p> <p>1-2-1 分類・分布</p> <p>1-2-2 特性・機能</p> <p>1-3-1 特性・機能</p> <p>1-3-2 評価・利用</p>	<p>微生物・植物・動物の分類・同定, 系統, 地理的分布</p> <p>形態, 行動, 遺伝, 生活史, 発育, 休眠, 繁殖, 生理生態, 植物の機能, 生理活性物質, 他感物質, 習性, 食性, 地理的変異, 組換え体</p> <p>気候分布, 気象・気候資源, 土壌の基本・機能分類, 土壌分布調査, 土壌の生成変動, 土壌の構成要素</p> <p>微気象, 局地気象, 水質成分の変動, 水質基準, 土壌理化学特性, 土壌物質循環機構, 土壌構造, 土壌有機物, 吸着交換機能, 土壌生化学作用</p> <p>農薬の環境動態, 肥料等中の多量要素・微量要素・作用未解明物質の環境における動態, 肥料・土壌改良剤 (微生物資材を含む)・肥効調節剤・植物生長調節剤の物理的・化学的・生物化学的・微生物学的特性, 農薬等の物理的・化学的・生物的特性</p> <p>資材の品質評価及び安全性評価, 廃棄物・副産物の農業的利用, 生物活性の利活用, 農業内廃棄物の資源化 (エネルギー利用を含む)</p>
<p>2. 農業生態</p> <p>2-1 生物集団</p> <p>2-2 生物-環境要素 (生物-環境)</p> <p>2-3 物質動態</p>	<p>2-1-1 個体群生態 (個体群)</p> <p>2-1-2 生物間相互作用 (相互作用)</p> <p>2-1-3 群集生態</p> <p>2-2-1 生物-環境要素間作用 (作用)</p> <p>2-3-1 物質・エネルギー動態 (動態)</p> <p>2-3-2 環境汚染</p>	<p>個体群動態, 密度変動, 増殖, 密度推定, 密度調節, 縄張り, 種内競争, 移動・分散, 集合性, 空間的分布様式, 種内変異, 集団遺伝</p> <p>共生, 種間競争, 寄主 (宿主) - 寄生者関係, 捕食者 - 被捕食者関係, 天敵, 昆虫 - 植物の関係, 他感作用 (アレロパシー), 拮抗作用, 共進化, ニッチ</p> <p>生物相, 植生, 群集分類, 植物連鎖, 群集構造, 生態遷移, 群集の安定性, 群集の多様性, 植生の生態系保全機能, 環境攪乱の群集への影響</p> <p>気象生態反応, 土壌生物の生態機能, 植物・土壌相互作用, 生育障害, 薬剤抵抗性, 農薬及び肥料その他の農用資材の生物活性と影響, 生物季節 (フェロロジー), 生物の環境適応</p> <p>群集の生産力, 物質動態, 物質循環感, エネルギー動態, 動態制御</p> <p>土壌汚染, 水質汚濁, 富栄養, 酸性雨, 大気汚染, 紫外線, 放射性同位元素, 生物濃縮, 生物指標, 重金属, 環境化学物質</p>
<p>3. 環境評価・管理 (評価・管理)</p> <p>3-1 計測・情報</p> <p>3-2 環境管理 (地球的規模の環境を含む)</p>	<p>3-1-1 計測</p> <p>3-1-2 情報</p> <p>3-2-1 予測</p> <p>3-2-2 評価</p> <p>3-2-3 保全・管理</p>	<p>物理計測法, 化学計測法, アイソトープ利用, リモートセンシング, モニタリング</p> <p>情報処理, 数理統計的手法, シミュレーション, データベース, 情報システム, コンピュータ利用, システム分析</p> <p>地球的規模を含む環境変動予測, 収量予測, 生育予測, 被害予測, 地球環境変動が農業生態系に与える影響予測</p> <p>資源評価, 植物養分の総合的評価・管理, 気候評価, 環境影響評価, 環境保全機能の評価, 景観, 景域評価, アメニティ評価, 環境容量の評価, 環境指標</p> <p>資源管理, 自然保護, 有害・有用生物管理, 水質浄化・保全, 水食防止, 風食防止, 土壌資源劣化防止, 大気汚染防止, 地球的規模の環境変動に対する対応技術, 農薬の総合管理, 地域環境管理計画, 環境保全水準 (土・水・大気)</p>